

コーウン・マリン 株式会社

- 所在地
山口県周南市野村1丁目23番15号
- 設立年月日
1988年5月7日
- 事業内容
海上運送業、船舶管理業、
船舶資材・備品の販売業務、船員派遣業
- 船員数(2024年10月時点)
62名
- 船員の健康づくり宣言エントリー日
2023年5月

ダブル健診や福利厚生健診を実施、 産業医とも連携しながら船員の健康をサポート

安全・安定輸送のためには船員が健康であることが欠かせません。健診を充実させ、産業医との船内巡視を行い、「乗れば乗るほど健康になる船社」を目指します。

健診を充実させて 病気の発見を取りこぼさない

——健康づくりについて、とくに力を入れていることを教えてください。

山下良一様（以下 Y） 船員手帳の健康診断と生活習慣病予防健診の健康診断の両方を受診してもらう「ダブル健診」を5年前から実施しています。再検査をなかなか受けない人については、会社から受診勧奨を行っています。また、年齢に応じた「福利厚生健診」があり、人間ドックやPET、MRIなどの受診希望者には、会社が費用の9割または全額を補助しています。

——充実した健診内容ですね。

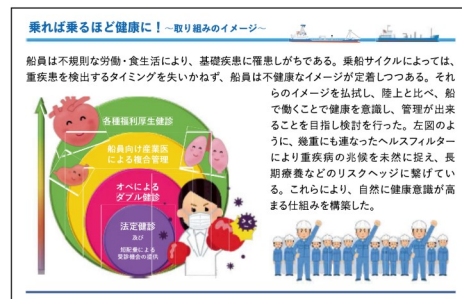
山本雅文様 東ソーグループの経営方針として掲げている「健康経営」を当社でも進めていくなかで、船員の健康をどうにかして守りたいと考えるようになりました。生活習慣病予防健診は船員手帳の健診より手厚



インタビューに答えてくれたのは、山下良一様（左端・人事担当部長）、山本雅文様（中央右・管理部長 兼 海務部長）、石井泰介様（中央左・神戸マリナーズ厚生会病院 医師・産業医）

くなり、検査項目も増えるため、船員にはダブルで健診を受けてもらっています。

Y 継続した安全・安定輸送を実現するには、船員が健康であることが欠かせません。経験も技術もある船員が病気で長期休暇が必要となったとしても、その代わりを採用するのも難しい時代です。船員本人とその



ダブル健診、福利厚生健診、産業医により幾重にも網を張り、健康リスクを見逃さない体制を構築

家族のためにも、会社として取り組んでいる姿勢を示すことで、船員本人に健康推進意識を醸成してほしいと考えています。

——働き方も見直したそうですね。

Y 7隻中6隻については、1カ月完結の23日乗船、7日休暇としております。乗船サイクルを見直すことでワークライフバランスを意識した配乗体制を整えております。また、「船員働き方改革推進セミナー」としてアンガーマネジメントなどをテーマとした定期研修も実施し、職場環境づくりに役立てています。

産業医の船内巡視を実行 船内の危険因子を改善

——産業医と連携した取り組みをお伺いします。

Y 2023年から神戸マリナーズ厚生会病院に産業医としてお力添えをいただいています。産業医の石井先生と「船内巡視」を実施したところ、内部の人間では気づかない危険因子を指摘していただき、改善した点もありました。船員への意識づけにもなりますし、安全配慮義務の観点からも、客観的な評価を取り入れた効果を感じています。その他、健診結果の確認やストレスチェックの集団分析もお願いしています。

石井泰介様（神戸マリナーズ厚生会病院 医師） 健診結果では、例えば LDL コレステロール値が高い人に対して、「食事に注意してください」といった簡単なアドバイスをしたり、危険な数値になっている方には「一度医療機関を受診してください」とコメントを出したりしています。医学的な立場から船員の健康をサポートしていきたいですね。

——これから取り組みたいと考えていることはありますか。

Y 船内の食と運動の改善です。7隻中6隻には司厨長がおらず、各自が調理していますが、食事に偏りが



船員に向けた定期研修を実施し、働き方の改善を図る



各種健康への取り組みが評価され、国土交通省より船員安全・労働環境取組大賞（特別賞）を2年連続受賞。

2024年10月に山口県周南市で開催されたボート競技会で、船員みんなで力を合わせて初出場にして初優勝



船内に筋トレ、運動器具を設置し乗船中も運動が可能

出てしまいがちです。簡単なレシピでバランスよく栄養をとってもらえるよう、調理経験の少ない若手船員を対象にした料理教室の開催を考えています。また船内では運動不足になりがちなので、筋トレ器具や運動器具の設置も進めています。

——健康づくりについて、今後の展望を伺います。

Y 内航船やケミカル船（特殊タンク船）は体が悪くなるイメージが業界内では根強くあります。弊社ではこれまでの取り組みが認められ、2年連続で「船員安全・労働環境取組大賞」を受賞していますが、これからも「人的資本経営」をキーワードに様々な取り組みを実行していき、船員自身の健康意識も向上させて、「乗れば乗るほど健康になる船社」というイメージに塗り替えていきたいと考えています。

我が社の健康づくりの POINT

- 船員手帳の健康診断と生活習慣病予防健診の両方を受診してもらう「ダブル健診」を実施
- 年齢に応じて受けられる人間ドックや PET、MRI などの「福利厚生健診」を実施
- 「産業医による船内巡視」を実施して評価、船員への意識づけ、改善を実施
- 運動不足になりがちな船内に筋トレ器具や運動器具を設置

東ソー物流グループ
コーウン・マリン株式会社



神戸マリナーズ
厚生会病院

